

公表:令和 4年 3月 25日

事業所名 でんぐり発寒

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか		○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか		○			建物の構造上バリアフリーで はない部分があり、スタッフが 手を貸すなどして対応している
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				日々の活動の振り返りを行い、 すぐに改善出来るよう話し 合いを重ねている。定期的に 支援会議をおこなっている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケ ート調査を実施して保護者等の意向等を把握し 、業務改善につなげているか	○				個別面談の実施、 ご意向を伺っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○				研修会参加。 研修報告会実施
適切な支 援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニ ーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等 サービス計画を作成しているか	○				個別支援計画の作成前にニー ズの確認をおこなってから作成 している。(6カ月に1度)
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				日常的に情報交換を行い、ス タッフそれぞれの案を取り入れ 、立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	○				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	○				イベント・外出等開催している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等サービス計画を 作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	○				意識して打ち合わせ時間作っ ている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○			その日により出来る日と、次の日になる時がある。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				業務日誌。個別日誌の記入
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				半年後とに面談をおこない、見直し実施。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				担当者が参加。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				時間割の確認。連絡帳や送迎時におこなっている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			受け入れの際には保護者との相談のうえ、連絡体制を整えていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			保護者からの要請があれば対応する。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			該当者が今は居ない。必要に応じて対応。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				職員が研修に参加し
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○			出向く事は少ないが、地域の公園・イベントには積極的に参加している。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				担当者が参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				利用時の連絡帳のやり取り。個人面談時に情報共有をおこない共通理解に務めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時におこなっている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情・要望に対して、その都度丁寧に対応している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、お便り発行
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		周知されていない部分も有り。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			1カ月に1度、地震・火災・不審者に対応した避難訓練をおこなっている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			担当者が研修参加、その後事業所内で情報共有をおこなった。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			担当医からのアレルギー表を頂き対応している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		情報共有し事故防止に努めている。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。